

2017年8月16日
極洋フィードワンマリン株式会社
株式会社 極 洋
フィード・ワン株式会社

完全養殖クロマグロ「本鮪の極 つなぐ<TUNAGU>」

11月出荷開始

(株)極洋とフィード・ワン(株)の合弁会社である極洋フィードワンマリン(株)は、成魚となった完全養殖クロマグロを「本鮪の極 つなぐ^{※1}<TUNAGU>」と名付け、2017年11月より出荷を開始いたします。



極洋フィードワンマリン(株)ではこれからも、天然資源に対する負担を軽減し、持続可能性を追求することで未来に資源をつなげていくことを使命とし、完全養殖クロマグロ事業に取り組んでまいります。

「本鮪の極 つなぐ<TUNAGU>」とは

(株)極洋が2009年から販売し、市場に浸透している養殖マグロのブランド「本鮪の極」を完全養殖クロマグロに「つなぐ <TUNAGU>」。

5つの「つなぐ<TUNAGU>」



※1:「本鮪の極」は(株)極洋の登録商標です。「本鮪の極 つなぐ」は商標登録申請中です。

「本鮪の極 つなぐくTUNAGU」の特長

1. “魚のプロ”と“配合飼料トップメーカー”だからできる品質の高さ

80年の歴史がある“魚に強い総合食品会社”(株)極洋と、配合飼料のトップメーカーで1986年からクロマグロの種苗生産技術の研究に取り組んできたフィード・ワン(株)のノウハウによって、クロマグロが本来持っている色目、身質、風味にこだわった高品質な完全養殖クロマグロとなりました。

2. 養殖に最適な四国西南部・宇和海エリア

四季を通じて黒潮の分流が入る恵みの海の年間水温は15℃から28℃。夏は天然ヨコワ(クロマグロの幼魚)が泳ぎ、冬はマグロの身を良質に仕上げてくれるクロマグロ養殖に最適なエリアです。孵化から出荷までのすべてをこの恵まれたエリアで完結し一貫生産することで、移動ロスを減らし生産性も高めています。

3. 日々進化を続ける極洋フィードワンマリン(株)の養殖技術

クロマグロ養殖は飼育技術、飼料ともにまだ改善すべき点が多く残されています。極洋フィードワンマリン(株)は仔稚魚用から育成用、さらに親魚用飼料まで、養殖生産と飼料開発が一体となって取り組める環境を最大限に活用し、日々改良を続けております。現在、育成用に使用している「まぐろマッシュ極」は、本来の赤身の色にこだわり、健康でおいしいクロマグロに育てるフィード・ワン(株)の自信作です。

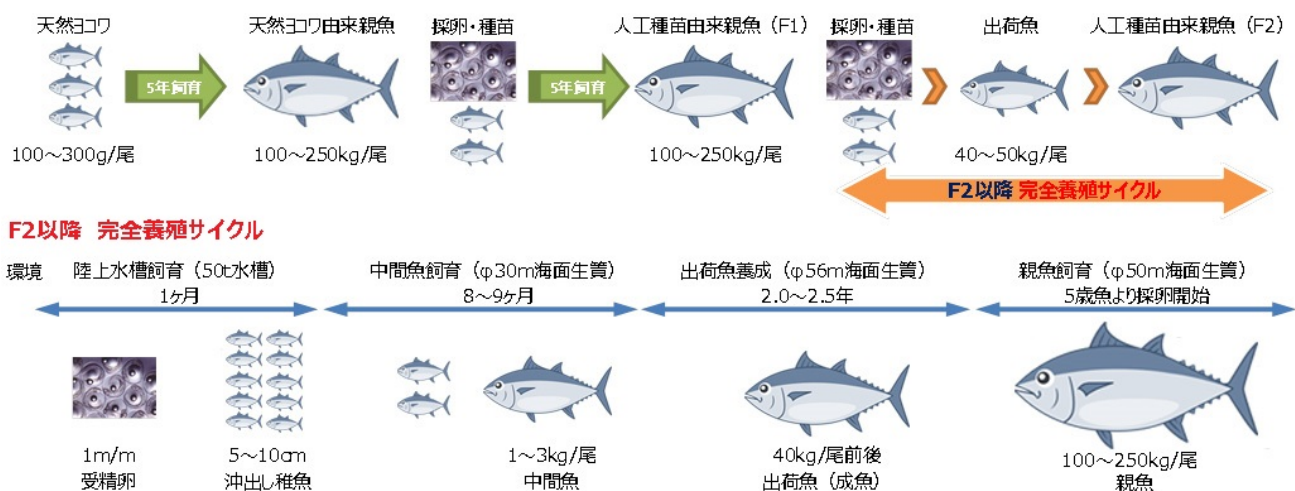
極洋フィードワンマリン(株)の概要

本 社：愛媛県南宇和郡愛南町久良 392-2
事業内容：水産物の種苗生産、養殖、販売他

代表者：代表取締役社長 林 泰史
資本金：9,000万円

天然種苗からの養殖経験と技術を有する(株)極洋と、配合飼料の開発力および生産技術力を誇るフィード・ワン(株)による合弁事業会社です。

クロマグロ完全養殖サイクルを確立



「本鮪の極」について

(株)極洋が2009年から出荷している養殖マグロのオリジナルブランドです。キョクヨーグループ会社のキョクヨーマリンファーム(株)(高知県宿毛市)およびキョクヨーマリン愛媛(株)(愛媛県愛南町)において、天然種苗を生簀で養成しているクロマグロです。スーパーや外食産業向けに出荷しており、赤身の色目が濃く色持ちが良いことや、ほどよい脂のり、養殖臭が少ないことなどからご好評をいただいております。

以上